



平成29年 1 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社日本トリム
代 表 者 代表取締役社長 森澤 紳勝
コード番号 6 7 8 8 東証第一部
問い合わせ先 専務取締役管理本部長
尾田 虎二郎
(TEL. 06-6456-4600)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成28年4月26日に公表した平成29年3月期の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 17,300	百万円 3,470	百万円 3,550	百万円 2,270	円 銭 269.94
今回発表予想 (B)	15,350	3,020	3,000	2,000	237.74
増減額 (B-A)	△1,950	△450	△550	△270	—
増減率 (%)	△11.3	△13.0	△15.5	△11.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	15,280	3,123	3,258	2,104	249.50

修正の理由

整水器販売事業では、昨年5月の産経ニュースを発端とする水素水に対する否定的な一連の報道の影響からは回復に向かう基調でした。しかし、昨年12月に国民生活センターから水素水に関する報道発表がなされ、その風評による影響が新たに発生し、販売効率が下がる結果となりました。第4四半期はまだ当該風評の影響が残ると判断し、当期期初に発表いたしました業績予想を修正いたしております。販売効率の低下は一時的なものと捉えております。

販売効率の早期回復に向けましては、電解水素水整水器を活用した「健康経営」の企業への提案に注力するとともに、PR・広告を積極的に展開しております。これら取り組みにより次期からは業績が回復してまいります。

現在、電解水素水飲用による効果についての臨床試験を実施しているほか、電解水透析、農業分野、さい帯血保管事業が着実に進展しており、また、中国での病院運営事業などの新規事業への期待も大きく、今後の成長のための手はしっかり打っております。引き続き、確信をもって整水器市場の拡大、当社グループ事業の飛躍的成長の実現に向けて取り組んでまいります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上